

幼児の心身の健康に関する研究

—— 幼稚園児と保育園児の遊びの調査(1) ——

窪 龍子

井狩 芳子 (和泉短期大学)

野田 耕 (上智大学)

I. 目的

近年、経済的に豊かになったはずの日本で、子どもたちの心身の成長に偏りがある、歪みが生じてきているというような調査結果が数多く報告されるようになってきた^{1) 2) 3)}。その中で、たとえば文部科学省が毎年報告している「体力・運動能力調査」の結果をみても、体格は良くなっているが、運動の能力は年々低下し続けているという現状がはっきりと分かる⁴⁾。

子どもの健全な成長は、心理発達と身体発達の両面から保障されなければならないが、子どもの心身の発達についての研究は、各研究者の専門性から、心と体を別々に実施されることが多い傾向にあり、心の発達と体の発達を結びつけた調査研究は少ないのが現状である。そこで2001年度より、筆者らは心理発達と身体的健康の両面から調査研究をすることの必要性について確認しあい、それぞれの専門分野を生かしつつ協力して、子どもの健全な成長を妨げている課題は何かを探ることを目的として、調査研究を継続してきた。

これまでに筆者らが行った、幼稚園児と保育園児を対象とした調査結果によると、ほとんどの園児は園生活を楽しみ、体を使った遊びや友達との遊びを好み、日常の生活リズムにも大きな問題点は見られなかったのである。その一方で、体格・体力については、標準値をやや下回る数値であったこと、平日は外遊びをしない園児が多く、休日には外遊びの時間も増えるが、パソコン・テレビ・ビデオなどの遊びも長時間にわたる園児も多くなることなどを報告してきた^{5) 6)}。

幼児期に自主的に体を使った遊びに熱中することは、幼児期の心身の成長に大いに助けるものであるが、体を使った外遊びが減少したのは、「空間」「仲間」「時間」の「三間」の減少によっていわれて久しい。「空間」の減少は、子どもが自由に走り回ることができる「原っぱ」がなくなったということだが、地域社会の崩壊により近所の子どもの外遊びを見守る目がなくなって、親が子どもに外遊びをさせるには、安全性の面で不安感をいだいていることも無視できない。「仲間」の減少は、いわゆる「少子化現象」による。近所に同じ年頃の友達がいないのである。「時間」の減少は、子どもが習い事などに忙しく、友達と遊んでいるひまがないということだが、保育園児

の場合、平日に所属する園の友達以外と遊ぶことは時間的に不可能である。また、昨今の情報化社会の台頭によって、テレビやコンピュータに頼った室内での遊びが、子どもたちの間にひろく行き渡って、外遊びの機会を奪っていることも確かである。

今回の調査は、前回の調査に引き続き、幼児の生活状況全般を把握することを目的として、幼稚園児と保育園児の体格・体力調査、ならびに親と保育者を対象として、園児の生活時間や生活リズムおよび親の育児に関する意識、園児の遊び全般についてアンケート調査を実施した。

本稿では、調査対象とした園児が、日々の生活の中でどのように遊んでいるのか、特にパソコン・テレビ・ビデオなどのメディア機器とどのように関わっているか、友達とのけんかの有無などとともに、アンケートの結果からその実態をまとめ、遊びに関する問題点を検証することを目的とした。

Ⅱ. 調査方法

1. 調査対象：

本調査の対象は、東京都八王子市内の私立A幼稚園の園児79名、神奈川県相模原市内の私立B保育園の園児76名、同じく相模原市内の私立C保育園の園児96名、ならびにその保護者の合計251組の親子。各園のクラス担任保育者9名。園児の年齢はいずれの園でも3歳から6歳である。

2. 調査内容・調査方法および回収率：

- (1) 体力測定（本稿では取り上げていないので省略）
- (2) 運動量調査（本稿では取り上げていないので省略）
- (3) 親に対するアンケート調査（調査用紙は巻末の添付資料1）

アンケートの内容は、①子どもと家族に関わる属性 ②親のスポーツ実施状況 ③育児に対する思い ④子どもの感情表出のようす ⑤友達との関係 ⑥きょうだいげんか ⑦生活リズム ⑧生活時間 ⑨遊びの種類と時間 ⑩遊びに関する親の意見など多岐にわたる。

アンケート用紙は、各園の園長とクラス担任の協力を得て、封筒に入れて配布し、親には自宅で記入してもらい、封をして各園に提出してもらった。

- (4) クラス担任保育者に対するアンケート調査（調査用紙は巻末の添付資料2）

担当している園児について、①体を使った遊びの好き嫌い ②自分から求める友達の人数 ③友達とのけんかの有無 ④感情表現 ⑤園生活を楽しんでいるか否かの5項目を質問した。記入の時間や場所については各担任に任せた。

3. 調査期間：

体力測定は、2003年10月28日および2004年2月27日に行い、アンケートの記入は、原則として体力測定日の翌日から1週間とした。

4. 実施率および回収率：

調査対象となった園児は、1幼稚園と2保育園の園児251名であった。

- (1) 親によるアンケート 回答者数195名（回収率77.7%）
 (2) 担任によるアンケート 回答者数9名（回収率100.0%）

Ⅲ. 調査結果

1. 園児と親の属性

(1) 園児の所属・性別・年齢

園児の所属・性別・年齢については、表1に示した。この数値はアンケート回答者のみをまとめたものである。A幼稚園とC保育園に3歳児がいないのは、調査の時期が年度末の2月であったため、年少児のクラスには、2月末日や3月生まれの園児が在籍していなかったということである。B保育園は10月28日が測定日であった。

表1 園児の所属・性別・年齢 N(%)

	性 別		年 齢				合 計
	男児	女児	3歳	4歳	5歳	6歳	
A幼稚園	37 (49.3)	38 (50.7)	0 —	19 (25.3)	32 (42.7)	24 (32.0)	75 (100)
B保育園	22 (40.0)	33 (60.0)	6 (10.9)	13 (23.6)	23 (41.8)	13 (23.6)	55 (100)
C保育園	27 (41.5)	38 (58.5)	0 —	4 (6.2)	33 (50.8)	28 (43.1)	65 (100)
合 計	86 (44.1)	109 (55.9)	6 (3.1)	36 (18.5)	88 (45.1)	65 (33.3)	195 (100)

(2) 親の年代・家族構成・子どもの人数

親の年代・家族構成・子どもの人数については、表2に示した。この表から分かるように、親の年代は30歳台が不明を除く183名中129名と最も多く70.5%を占めていた。79.2%が核家族で、子どもの人数は2人というのが59.6%で最多であった。

表2 親の年代・家族構成・子どもの人数 N(%)

年代	家族構成			子どもの人数				計
	親と子	祖父母・親子	その他	1人	2人	3人	4人以上	
20歳台	19 (79.2)	4 (16.7)	1 (4.2)	5 (20.8)	14 (58.3)	5 (20.8)	0 —	24 (100)
30歳台	104 (80.6)	19 (14.7)	6 (4.7)	24 (18.6)	78 (60.5)	22 (17.1)	5 (3.9)	129 (100)
40歳台	22 (73.3)	7 (23.3)	1 (3.3)	7 (23.3)	17 (56.7)	5 (16.7)	1 (3.3)	30 (100)
計	145 (79.2)	30 (16.4)	8 (4.4)	36 (19.7)	109 (59.6)	32 (17.5)	6 (3.3)	183 (100)

2. 園児の遊び

(1) 自宅での遊び時間

表3 自宅での遊び時間（平日）

N(%)

	なし	1時間未満	1時間台	2時間台	3時間台	4時間台	5時間台	6時間台	7時間台	8時間台	9時間台	10時間以上	計
幼稚園	0 —	2 (2.7)	1 (1.4)	13 (17.8)	23 (31.5)	17 (23.3)	11 (15.1)	4 (5.5)	1 (1.4)	0 —	1 (1.4)	0 —	73 (100)
保育園	0 —	2 (1.8)	26 (23.2)	38 (33.9)	29 (25.9)	9 (8.0)	7 (6.3)	1 (0.9)	0 —	0 —	0 —	0 —	112 (100)
$\chi^2=36.65$ $p<0.005$													
男児	0 —	1 (1.2)	8 (9.9)	18 (22.2)	25 (30.9)	17 (21.0)	8 (9.9)	2 (2.5)	1 1.2	0 —	1 (1.2)	0 —	81 (100)
女兒	0 —	3 (2.9)	19 (18.3)	33 (31.7)	27 (26.0)	9 (8.7)	10 (9.6)	3 (2.9)	0 —	0 —	0 —	0 —	104 (100)
3歳	0 —	0 —	2 (33.3)	2 (33.3)	0 —	1 (16.7)	1 (16.7)	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	6 (100)
4歳	0 —	0 —	3 (8.8)	8 (23.5)	12 (35.3)	4 (11.8)	5 (14.7)	0 —	1 (2.9)	0 —	1 (2.9)	0 —	34 (100)
5歳	0 —	2 (2.5)	9 (11.3)	22 (27.5)	25 (31.3)	9 (11.3)	8 (10.0)	5 (6.3)	0 —	0 —	0 —	0 —	80 (100)
6歳	0 —	2 (3.1)	13 (20.0)	19 (29.2)	15 (23.1)	12 (18.5)	4 (6.2)	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	65 (100)
計	0 —	4 (2.2)	27 (14.6)	51 (27.6)	52 (28.1)	26 (14.1)	18 (9.7)	5 (2.7)	1 (0.5)	0 —	1 (0.5)	0 —	185 (100)

表4 自宅での遊び時間（休日）

N(%)

	なし	1時間未満	1時間台	2時間台	3時間台	4時間台	5時間台	6時間台	7時間台	8時間台	9時間台	10時間以上	計
幼稚園	0 —	1 (1.8)	0 —	1 (1.8)	6 (10.5)	2 (3.5)	8 (14.0)	8 (14.0)	3 (5.3)	9 (15.8)	2 (3.5)	17 (29.8)	57 (100)
保育園	0 —	0 —	2 (2.5)	3 (3.7)	7 (8.6)	9 (11.1)	12 (14.8)	10 (12.3)	6 (7.4)	7 (8.6)	4 (4.9)	21 (25.9)	81 (100)
男児	0 —	1 (1.6)	0 —	2 (3.3)	3 (4.9)	8 (13.1)	7 (11.5)	10 (16.4)	6 (9.8)	5 (8.2)	3 (4.9)	16 (26.2)	61 (100)
女兒	0 —	0 —	2 (2.6)	2 (2.6)	10 (13.0)	3 (3.9)	13 (16.9)	8 (10.4)	3 (3.9)	11 (14.3)	3 (3.9)	22 (28.6)	77 (100)
3歳	0 —	0 —	0 —	0 —	1 (25.0)	0 —	0 —	0 —	1 (25.0)	0 —	1 (25.0)	1 (25.0)	4 (100)
4歳	0 —	0 —	1 (3.7)	0 —	4 (14.8)	4 (14.8)	2 (7.4)	3 (11.1)	1 (3.7)	5 (18.5)	1 (3.7)	6 (22.2)	27 (100)
5歳	0 —	1 (1.6)	0 —	1 (1.6)	4 (6.6)	3 (4.9)	10 (16.4)	11 (18.0)	5 (8.2)	5 (8.2)	1 (1.6)	20 (32.8)	61 (100)
6歳	0 —	0 —	1 (2.2)	3 (6.5)	4 (8.7)	4 (8.7)	8 (17.4)	4 (8.7)	2 (4.3)	6 (13.0)	3 (6.5)	11 (23.9)	46 (100)
計	0 —	1 (0.7)	2 (1.4)	4 (2.9)	13 (9.4)	11 (8.0)	20 (14.5)	18 (13.0)	9 (6.5)	16 (11.6)	6 (4.3)	38 (27.5)	138 (100)

表3と表4には、平日と休日における自宅での遊び時間を示した。幼稚園児と保育園児の間には、平日の遊び時間に0.5%水準で有意差があり、幼稚園児の遊び時間の方が長い傾向がみられた。しかし休日にはその差はみられなかった。

(2) 遊びの種類

表5には、「園児が好きな遊び」と「親が子どもにさせたい遊び」を一つずつ親に選んでもらった結果を示している。「園児が好きな遊び」で最も多かったのは、「戸外での運動遊び」(62.8%)であり、「親がさせたい遊び」の筆頭も「戸外での運動遊び」(85.4%)であった。この結果には、園による差、男女差、年齢差はみられなかった。

表5 園児が好きな遊び・親がさせたい遊び N(%)

	園児が好きな遊び	親がさせたい遊び
おもちゃ・ごっこ遊び	88 (48.1)	28 (15.7)
絵本	52 (28.4)	62 (34.8)
お絵かき・工作	82 (44.8)	75 (42.1)
コンピュータ遊び	46 (25.1)	8 (4.5)
テレビ視聴	59 (32.2)	1 (0.6)
ビデオ視聴	56 (30.6)	5 (2.8)
戸外での運動遊び	115 (62.8)	152 (85.4)
室内での運動遊び	35 (19.1)	12 (6.7)
その他	6 (3.3)	4 (2.2)
回答者数	183 (100)	178 (100)

表6 平日の遊びの種類と時間

N(%)

	しない	1時間未満	1時間台	2時間台	3時間以上	計
おもちゃ・ごっこ遊び	43 (27.0)	49 (30.8)	45 (28.3)	16 (10.1)	6 (3.8)	159 (100)
絵本	48 (30.2)	95 (59.7)	16 (10.1)	0	0	159 (100)
お絵かき・工作	51 (31.7)	68 (42.2)	37 (23.0)	3 (1.9)	2 (1.2)	161 (100)
コンピュータ遊び	109 (71.2)	22 (14.4)	17 (11.1)	3 (2.0)	2 (1.3)	153 (100)
テレビ視聴	15 (9.0)	14 (8.4)	84 (50.6)	41 (24.7)	12 (7.2)	166 (100)
ビデオ視聴	96 (61.5)	23 (14.7)	31 (19.9)	4 (2.6)	2 (1.3)	156 (100)
戸外での運動遊び	86 (55.5)	27 (17.4)	35 (22.6)	5 (3.2)	2 (1.3)	155 (100)
室内での運動遊び	93 (60.4)	31 (20.1)	22 (14.3)	3 (1.9)	5 (3.2)	154 (100)

表6と表7には、平日と休日に分けて、園児が実際に行っている遊びの種類を時間ごとにまとめた。これらの表では、「しない」とする回答が少なければ少ないほど、その遊びをしている園児が多いということを示している。

表7 休日の遊びの種類と時間 N(%)

	しない	1時間未満	1時間台	2時間台	3時間以上	計
おもちゃ・ごっこ遊び	27 (16.5)	26 (15.9)	54 (32.9)	40 (24.4)	17 (10.4)	164 (100)
絵本	43 (26.4)	89 (54.6)	27 (16.6)	4 (2.5)	0 —	163 (100)
お絵かき・工作	50 (31.1)	43 (26.7)	49 (30.4)	18 (11.2)	1 (0.6)	161 (100)
コンピュータ遊び	98 (63.2)	20 (12.9)	21 (13.5)	11 (7.1)	5 (3.2)	155 (100)
テレビ視聴	12 (7.2)	5 (3.0)	43 (25.7)	48 (28.7)	59 (35.3)	167 (100)
ビデオ視聴	65 (40.4)	20 (12.4)	50 (31.1)	18 (11.2)	8 (5.0)	161 (100)
戸外での運動遊び	13 (7.8)	11 (6.6)	29 (17.4)	49 (29.3)	65 (38.9)	167 (100)
室内での運動遊び	69 (45.4)	25 (16.4)	31 (20.4)	14 (9.2)	13 (8.6)	152 (100)

平日の遊びとして、最も多くの園児が行っているのは「テレビ視聴」であり、「おもちゃ遊び・ごっこ遊び」「絵本」「お絵かき・工作」などの室内での遊びも少なくない。「戸外での運動遊び」は、過半数の親が「なし」と回答している。平日には、半数以上の園児が「戸外での運動遊び」をしていないということになる。

休日になると、「テレビ視聴」と「戸外での運動遊び」を行う園児が多くなっている。「おもちゃ遊び・ごっこ遊び」「絵本」「お絵かき・工作」などの遊びを行うのは、平日と変わらない。

平日、休日ともに少なかったのは、「コンピュータ遊び」である。平日で71.2%、休日で63.2%の園児が「コンピュータ遊び」をしていない。次に少なかったのは「ビデオ視聴」である。平日で61.5%、休日で40.4%の園児が「ビデオ視聴」をしていなかった。

次に、いくつかの遊びについて、幼稚園児と保育園児、男児と女児、年齢の間に有意差があるかどうかを検証した。

①戸外での運動遊び

表8と表9には、「戸外での運動遊び」について有意差検証の結果を示した。平日には、幼稚園児と保育園児の間に5%水準で有意差があり、「戸外での外遊び」をしない保育園児が多い傾向がみられた。さらにB保育園とC保育園間を比べてみると1%水準で有意差があり、B保育園児に「戸外での運動遊び」が少ない傾向がみられたのである。

表8 戸外での運動遊び（平日）

N(%)

	しない	1時間未満	1時間台	2時間台	3時間以上	計
幼稚園	27 (43.5)	17 (27.4)	16 (25.8)	2 (3.2)	0 —	62 (100)
保育園	59 (63.4)	10 (10.8)	19 (20.4)	3 (3.2)	2 (2.2)	93 (100)
$\chi^2=10.39$ $p<0.05$						
男児	33 (47.8)	14 (20.3)	20 (29.0)	1 (1.4)	1 (1.4)	69 (100)
女児	53 (61.6)	13 (15.1)	15 (17.4)	4 (4.7)	1 (1.2)	86 (100)
3歳	2 (40.0)	0 —	3 (60.0)	0 —	0 —	5 (100)
4歳	18 (62.1)	4 (13.8)	6 (20.7)	1 (3.4)	0 —	29 (100)
5歳	41 (58.6)	11 (15.7)	12 (17.1)	4 (5.7)	2 (2.9)	70 (100)
6歳	25 (49.0)	12 (23.5)	14 (27.5)	0 —	0 —	51 (100)
B保育園	35 (74.5)	2 (4.3)	9 (19.1)	1 (2.1)	0 —	47 (100)
C保育園	24 (52.2)	8 (17.4)	10 (21.7)	2 (4.3)	2 (4.3)	46 (100)
$\chi^2=13.38$ $p<0.01$						

表9 戸外での運動遊び（休日）

N(%)

	しない	1時間未満	1時間台	2時間台	3時間以上	計
幼稚園	4 (6.2)	6 (9.2)	15 (23.1)	21 (32.3)	19 (29.2)	65 (100)
保育園	9 (8.8)	5 (4.9)	14 (13.7)	28 (27.5)	46 (45.1)	102 (100)
男児	9 (11.8)	2 (2.6)	11 (14.5)	16 (21.1)	38 (50.0)	76 (100)
女児	4 (4.4)	9 (9.9)	18 (19.8)	33 (36.3)	27 (29.7)	91 (100)
$\chi^2=14.6$ $p<0.01$						
3歳	1 (16.7)	1 (16.7)	0 —	1 (16.7)	3 (50.0)	6 (100)
4歳	2 (6.1)	3 (9.1)	4 (12.1)	14 (42.4)	10 (30.3)	33 (100)
5歳	7 (9.5)	1 (1.4)	17 (23.0)	19 (25.7)	30 (40.5)	74 (100)
6歳	3 (5.6)	6 (11.1)	8 (14.8)	15 (27.8)	22 (40.7)	54 (100)

休日になると、園による差、年齢差は見られず、男児と女児の間に1%水準で有意差が見られた。男児の方が長時間にわたって「戸外での運動遊び」をする傾向があった。

②テレビ視聴

先にも述べたように、自宅でテレビを視聴している園児は多い。表10と表11に、テレビの視聴状況を示した。調査対象とした3園におけるテレビ・ビデオ視聴状況について問い合わせたところ、A幼稚園では「年に数回、保護者対象の行事があって、そのとき必要があればホールにある園内で唯一のテレビを見せることがある」、B保育園では「朝の10分程度、午睡後10分程度、夕方の延長保育時に必要に応じて見せている」、C保育園では「自宅で充分見ているので一切見せていない」という回答を得た。このように、保育時間中のテレビやビデオの視聴に多少の違いがあったが、幼稚園と保育園間、3園間に有意差はみられなかった。ただし、休日のテレビ視聴については、B保育園とC保育園の間に5%水準で有意差があり、長時間にわたって見ている割合が、ややC保育園児の方に多かった。

また男女差もみられなかったが、年齢による休日のテレビ視聴に、0.5%水準で有意差がみられた。6歳児のテレビ視聴は、他の年齢に比べて長くなる傾向があった。

表10 テレビ視聴（平日） N(%)

	しない	1時間未満	1時間台	2時間台	3時間以上	計
幼稚園	8 (11.6)	8 (11.6)	33 (47.8)	14 (20.3)	6 (8.7)	69 (100)
保育園	7 (7.2)	6 (6.2)	51 (52.6)	27 (27.8)	6 (6.2)	97 (100)
男児	5 (6.7)	5 (6.7)	39 (52.0)	18 (24.0)	8 (10.7)	75 (100)
女児	10 (11.0)	9 (9.9)	45 (49.5)	23 (25.3)	4 (4.4)	91 (100)
3歳	1 (20.0)	0 —	2 (40.0)	2 (40.0)	0 —	5 (100)
4歳	5 (15.2)	3 (9.1)	15 (45.5)	8 (24.2)	2 (6.1)	33 (100)
5歳	6 (8.2)	8 (11.0)	40 (54.8)	15 (20.5)	4 (5.5)	73 (100)
6歳	3 (5.5)	3 (5.5)	27 (49.1)	16 (29.1)	6 (10.9)	55 (100)

③ビデオ視聴

表12と表13に示したように、「ビデオ視聴」をする園児は、テレビ視聴に比べて少ないが、平日の年齢による視聴時間に1%水準で有意差がみられた。テレビ視聴とは反対に、平日に4歳の園児が見ていることが多い傾向があった。

さらに2つの保育園間で比較したところ、平日・休日ともに、長時間にわたって見ている割合が、B保育園児の方に多い傾向があった。

表11 テレビ視聴（休日）

N(%)

	しない	1時間未満	1時間台	2時間台	3時間以上	計
幼稚園	6 (9.0)	1 (1.5)	24 (35.8)	15 (22.4)	21 (31.3)	67 (100)
保育園	6 (6.0)	4 (4.0)	19 (19.0)	33 (33.0)	38 (38.0)	100 (100)
男児	8 (10.4)	0 —	17 (22.1)	20 (26.0)	32 (41.6)	77 (100)
女児	4 (4.4)	5 (5.6)	26 (28.9)	28 (31.1)	27 (30.0)	90 (100)
3歳	1 (16.7)	2 (33.3)	1 (16.7)	0 —	2 (33.3)	6 (100)
4歳	2 (6.3)	0 —	10 (31.3)	8 (25.0)	12 (37.5)	32 (100)
5歳	6 (8.1)	3 (4.1)	22 (29.7)	21 (28.4)	22 (29.7)	74 (100)
6歳	3 (5.5)	0 —	10 (18.2)	19 (34.5)	23 (41.8)	55 (100)
$\chi^2=28.57$ $p<0.005$						
B保育園	4 (7.5)	2 (3.8)	14 (26.4)	13 (24.5)	20 (37.7)	53 (100)
C保育園	2 (4.3)	2 (4.3)	5 (10.6)	20 (42.6)	18 (38.3)	47 (100)
$\chi^2=10.32$ $p<0.05$						

表12 ビデオ視聴（平日）

N(%)

	しない	1時間未満	1時間台	2時間台	3時間以上	計
幼稚園	39 (60.0)	9 (13.8)	16 (24.6)	0 —	1 (1.5)	65 (100)
保育園	57 (62.6)	14 (15.4)	15 (16.5)	4 (4.4)	1 (1.1)	91 (100)
男児	43 (62.3)	7 (10.1)	15 (21.7)	2 (2.9)	2 (2.9)	69 (100)
女児	53 (60.9)	16 (18.4)	16 (18.4)	2 (2.3)	0 —	87 (100)
3歳	0 —	3 (75.0)	1 (25.0)	0 —	0 —	4 (100)
4歳	11 (37.9)	7 (24.1)	8 (27.6)	2 (6.9)	1 (3.4)	29 (100)
5歳	46 (64.8)	8 (11.3)	16 (22.5)	1 (1.4)	0 —	71 (100)
6歳	39 (75.0)	5 (9.6)	6 (11.5)	1 (1.9)	1 (1.9)	52 (100)
$\chi^2=27.7$ $p<0.01$						
B保育園	23 (50.0)	10 (21.7)	10 (21.7)	3 (6.5)	0 —	46 (100)
C保育園	34 (75.6)	4 (8.9)	5 (11.1)	1 (2.2)	1 (2.2)	45 (100)
$\chi^2=14.32$ $p<0.01$						

表13 ビデオ視聴（休日）

N(%)

	しない	1時間未満	1時間台	2時間台	3時間以上	計
幼稚園	24 (38.1)	9 (14.3)	21 (33.3)	6 (9.5)	3 (4.8)	63 (100)
保育園	41 (41.8)	11 (11.2)	29 (29.6)	12 (12.2)	5 (5.1)	98 (100)
男児	32 (43.2)	6 (8.1)	22 (29.7)	9 (12.2)	5 (6.8)	74 (100)
女児	33 (37.9)	14 (16.1)	28 (32.2)	9 (10.3)	3 (3.4)	87 (100)
3歳	2 (40.0)	2 (40.0)	0 —	0 —	1 (20.0)	5 (100)
4歳	5 (16.1)	4 (12.9)	16 (51.6)	4 (12.9)	2 (6.5)	31 (100)
5歳	33 (45.2)	7 (9.6)	21 (28.8)	9 (12.3)	3 (4.1)	73 (100)
6歳	25 (48.1)	7 (13.5)	13 (25.0)	5 (9.6)	2 (3.8)	52 (100)
B保育園	15 (28.3)	7 (13.2)	20 (37.7)	8 (15.1)	3 (5.7)	53 (100)
C保育園	26 (57.8)	4 (8.9)	9 (20.0)	4 (8.9)	2 (4.4)	45 (100)
$\chi^2=14.59$ p<0.01						

表14 コンピュータ遊び（平日）

N(%)

	しない	1時間未満	1時間台	2時間台	3時間以上	計
幼稚園	43 (68.3)	9 (14.3)	9 (14.3)	1 (1.6)	1 (1.6)	63 (100)
保育園	66 (73.3)	13 (14.4)	8 (8.9)	2 (2.2)	1 (1.1)	90 (100)
男児	39 (57.4)	9 (13.2)	15 (22.1)	3 (4.4)	2 (2.9)	68 (100)
女児	70 (82.4)	13 (15.3)	2 (2.4)	0 —	0 —	85 (100)
$\chi^2=22.88$ p<0.005						
3歳	4 (100)	0 —	0 —	0 —	0 —	4 (100)
4歳	24 (85.7)	1 (3.6)	2 (7.1)	1 (3.6)	0 —	28 (100)
5歳	53 (74.6)	11 (15.5)	6 (8.5)	0 —	1 (1.4)	71 (100)
6歳	28 (56.0)	10 (20.0)	9 (18.0)	2 (4.0)	1 (2.0)	50 (100)
B保育園	40 (87.0)	3 (6.5)	2 (4.3)	1 (2.2)	0 —	46 (100)
C保育園	26 (59.1)	10 (22.7)	6 (13.6)	1 (2.3)	1 (2.3)	44 (100)
$\chi^2=16.49$ p<0.005						

④コンピュータ遊び

表14と表15に示したように、全体でみると「コンピュータ遊び」をしている園児は少ない。その中で、男児と女児の間に差があり、平日、休日ともに0.5%水準で有意差がみられ、男児の方が長時間にわたりコンピュータで遊んでいる傾向があった。

表15 コンピュータ遊び（休日） N(%)

	しない	1時間未満	1時間台	2時間台	3時間以上	計
幼稚園	33 (55.9)	11 (18.6)	7 (11.9)	6 (10.2)	2 (3.4)	59 (100)
保育園	65 (67.7)	9 (9.4)	14 (14.6)	5 (5.2)	3 (3.1)	96 (100)
男児	40 (55.6)	6 (8.3)	11 (15.3)	10 (13.9)	5 (6.9)	72 (100)
女児	58 (69.9)	14 (16.9)	10 (12.0)	1 (1.2)	0 —	83 (100)
$\chi^2=18.23$ $p<0.005$						
3歳	5 (100)	0 —	0 —	0 —	0 —	5 (100)
4歳	19 (65.5)	4 (13.8)	3 (10.3)	2 (6.9)	1 (3.4)	29 (100)
5歳	46 (65.7)	10 (14.3)	9 (12.9)	4 (5.7)	1 (1.4)	70 (100)
6歳	28 (54.9)	6 (11.8)	9 (17.6)	5 (9.8)	3 (5.9)	51 (100)

さらに2つの保育園間で比較したところ、平日に0.5%水準で有意差がみられ、長時間にわたって「コンピュータ遊び」をしている割合は、C保育園児の方に多い傾向があった。

表16 習い事の有無と戸外での運動遊び（平日） N(%)

戸外遊び	しない	1時間未満	1時間台	2時間台	3時間以上	計
スイミング・体操 教室など運動系	25 (46.3)	13 (24.1)	15 (27.8)	0 —	1 (1.9)	54 (100)
ピアノ・絵画・ 英会話など室内系	27 (55.1)	7 (14.3)	12 (24.5)	2 (4.1)	1 (2.0)	49 (100)
習い事なし	40 (62.5)	10 (15.6)	10 (15.6)	3 (4.7)	1 (1.6)	64 (100)
計	86 (55.5)	27 (17.4)	35 (22.6)	5 (3.2)	2 (1.3)	155 (100)

表17 習い事の有無と戸外での運動遊び（休日） N(%)

戸外遊び	しない	1時間未満	1時間台	2時間台	3時間以上	計
スイミング・体操 教室など運動系	3 (5.5)	6 (10.9)	11 (20.0)	17 (30.9)	18 (32.7)	55 (100)
ピアノ・絵画・ 英会話など室内系	3 (5.9)	4 (7.8)	14 (27.5)	15 (29.4)	15 (29.4)	51 (100)
習い事なし	6 (8.3)	4 (5.6)	8 (11.1)	18 (25.0)	36 (50.0)	72 (100)
計	13 (7.8)	11 (6.6)	29 (17.4)	49 (29.3)	65 (38.9)	167 (100)

(3) 遊びと習い事

表16～表19には、平日と休日について、園児の習い事の有無と「戸外での運動遊び」の関係、「テレビ視聴」との関係を示した。園児が習い事をしているといなくても、「戸外での運動遊び」の時間や「テレビ視聴」の時間には影響を及ぼしていないという結果であった。

表18 習い事の有無とテレビ視聴（平日） N(%)

テレビ視聴	しない	1時間未満	1時間台	2時間台	3時間以上	計
スイミング・体操 教室など運動系	5 (9.1)	6 (10.9)	30 (54.5)	10 (18.2)	4 (7.3)	55 (100)
ピアノ・絵画・ 英会話など室内系	6 (11.3)	3 (5.7)	32 (60.4)	10 (18.9)	2 (3.8)	53 (100)
習い事なし	7 (9.9)	5 (7.0)	30 (42.3)	23 (32.4)	6 (8.5)	71 (100)
計	15 (9.0)	14 (8.4)	84 (50.6)	41 (24.7)	12 (7.2)	166 (100)

表19 習い事の有無とテレビ視聴（休日） N(%)

テレビ視聴	しない	1時間未満	1時間台	2時間台	3時間以上	計
スイミング・体操 教室など運動系	3 (5.5)	0 —	19 (34.5)	17 (30.9)	16 (29.1)	55 (100)
ピアノ・絵画・ 英会話など室内系	1 (2.0)	2 (3.9)	12 (23.5)	20 (39.2)	16 (31.4)	51 (100)
習い事なし	9 (12.3)	3 (4.1)	15 (20.5)	17 (23.3)	29 (39.7)	73 (100)
計	12 (7.2)	5 (3.0)	43 (25.7)	48 (28.7)	59 (35.3)	167 (100)

表20には、園によって習い事の有無に違いがあるかどうかを示した。降園後、時間的に余裕のあるA幼稚園児が習い事をしている割合が高く、0.5%水準で有意差がみられた。その内容は、「スイミング・体操教室」の運動系の習い事が主なものであった。

表20 各園別にみた習い事の有無 N(%)

	スイミング・体操 教室など運動系	ピアノ・絵画・ 英会話など室内系	習い事なし	計
A 幼稚園	45 (62.5)	30 (41.7)	14 (19.4)	72 (100)
B 保育園	11 (22.4)	13 (26.5)	28 (57.1)	49 (100)
C 保育園	6 (9.7)	13 (21.0)	47 (75.8)	62 (100)
計	62 (33.9)	56 (30.6)	89 (48.6)	183 (100)

$$\chi^2=55.45 \quad p<0.005$$

(4) 遊びたい友達の人数

表21には、親と担任の保育者からみて、園児が遊びたいと思っている友達の人数を示した。

親と保育者の間には1%水準で有意差があった。親は「4～6人」という回答が多かったが、保育者の多い回答は「2～3人」と「4～6人」とが半々であった。親の見方に、園による差、男女差、年齢差はなかったが、表22にあるように、保育者に見方には、0.5%水準で年齢による有意差がみられた。年齢が上がるほど、遊びたい友達の人数は多くなる傾向があった。

表21 自分から遊びたいという友達の人数（親の見方と保育者の見方） N(%)

親の見方	保育者の見方						計
	1人	2～3人	4～6人	大勢と遊んでいる	わからない	いない	
2～3人	1 (2.9)	19 (55.9)	8 (23.5)	5 (14.7)	1 (2.9)	0 —	34 (100)
4～6人	4 (5.1)	31 (39.7)	32 (41.0)	10 (12.8)	0 —	1 (1.3)	78 (100)
大勢と遊んでいる	0 —	11 (21.6)	20 (39.2)	19 (37.3)	1 (2.0)	0 —	51 (100)
わからない	0 —	2 (25.0)	3 (37.5)	1 (12.5)	2 (25.0)	0 —	8 (100)
その他	0 —	1 (50.0)	1 (50.0)	0 —	0 —	0 —	2 (100)
計	5 (2.9)	65 (37.1)	65 (37.1)	35 (20.0)	4 (2.3)	1 (0.6)	175 (100)

$$\chi^2=44.45 \quad p < 0.01$$

表22 自分から遊びたいという友達の人数（年齢別） N(%)

	保育者の見方						計
	1人	2～3人	4～6人	大勢と遊んでいる	わからない	いない	
3歳	0 —	2 (66.7)	1 (33.3)	0 —	0 —	0 —	3 (100)
4歳	4 (12.9)	19 (61.3)	5 (16.1)	1 (3.2)	2 (6.5)	0 —	31 (100)
5歳	0 —	30 (38.5)	36 (46.2)	10 (12.8)	1 (1.3)	1 (1.3)	78 (100)
6歳	1 (1.6)	14 (22.2)	23 (36.5)	24 (38.1)	1 (1.6)	0 —	63 (100)

$$\chi^2=49.84 \quad p < 0.005$$

3. 子どものけんか

(1) 友達とのけんか

表23には、横軸に保育者から見て園児がけんかをよくするか否かについて示し、縦軸には親から見て園児がけんかをよくするか否かについての結果を示した。保育者の見方は「よくする」から「めったにしない」までほぼ同数であるのに対し、親の見方は「よくする」から「全くしない」までの結果の数値は正規分布を描いているという違いがみられ、両者間には0.5%水準で有意差がみられた。

表23 園児のけんかの状況（親の見方と保育者の見方） N(%)

親の見方	保育者の見方					計
	よくする	時々する	たまにする	めったにしない	全くしない	
よくする	8 (53.3)	3 (20.0)	2 (13.3)	2 (13.3)	0 —	15 (100)
時々する	17 (37.0)	14 (30.4)	10 (21.7)	5 (10.9)	0 —	46 (100)
たまにする	17 (29.8)	16 (28.1)	15 (26.3)	8 (14.0)	1 (1.8)	57 (100)
めったにしない	2 (4.4)	7 (15.6)	6 (13.3)	23 (51.1)	7 (15.6)	45 (100)
全くしない	1 (8.3)	0 —	4 (33.3)	5 (41.7)	2 (16.7)	12 (100)
計	45 (25.6)	40 (22.7)	37 (21.0)	44 (25.0)	10 (5.7)	176 (100)

$$\chi^2=62.13 \quad p<0.005$$

表24 園児のけんかの状況（園別・性別・年齢別） N(%)

	保育者の見方					計
	よくする	時々する	たまにする	めったにしない	全くしない	
幼稚園	13 (17.3)	16 (21.3)	7 (9.3)	30 (40.0)	9 (12.0)	75 (100)
保育園	32 (31.7)	24 (23.8)	30 (29.7)	14 (13.9)	1 (1.0)	101 (100)
$\chi^2=33.02 \quad p<.005$						
男児	27 (34.6)	18 (23.1)	13 (16.7)	18 (23.1)	2 (2.6)	78 (100)
女児	18 (18.4)	22 (22.4)	24 (24.5)	26 (26.5)	8 (8.2)	98 (100)
3歳	2 (66.7)	0 —	1 (33.3)	0 —	0 —	3 (100)
4歳	7 (22.6)	8 (25.8)	8 (25.8)	6 (19.4)	2 (6.5)	31 (100)
5歳	17 (21.8)	13 (16.7)	16 (20.5)	28 (35.9)	4 (5.1)	78 (100)
6歳	19 (29.7)	19 (29.7)	12 (18.8)	10 (15.6)	4 (6.3)	64 (100)

また表24に示したように、保育者から見て、幼稚園と保育園の間には0.5%水準で有意差がみられた。幼稚園児よりも保育園児の方がけんかの回数が多い傾向があった。しかし男女差、年齢差はみられなかった。

表25 友達とのけんかの種類

種 類	N	(%)
口げんか	127	(73.0)
物の取り合い	36	(20.7)
物を投げる	0	—
叩く・つねる・かむ・蹴るなど	5	(2.9)
とつくみあい	2	(1.1)
その他	4	(2.3)
計	174	(100)

表25にあるように、けんかの種類は「口げんか」が主なものであった。

(2) 友達へのいじわる・友達からのいじわる

表26には、横軸に園児が友達にいじわるをするか否かについて示し、縦軸には友達からいじわるをされるか否かについての結果を示した。親の見方では、友達にいじわるを「よくする」という回答は皆無であり、「時々する」と「たまにする」をあわせて37.9%、「めったにしない」と「全くしない」をあわせて62.1%であり、「いじわるをしない」とする回答が多かった。

反対に、「よくされる」「時々される」と「たまにされる」をあわせると51.1%、「めったにされない」と「全くされない」をあわせると48.8%となり、「いじわるをされる」とする回答が多かった。この違いの間には、0.5%水準で有意差がみられた。

表26 あなたの子どもは友達にいじわるをするか・友達からいじわるをされるか N(%)

	よくする	時々する	たまにする	めったにしない	全くしない	計
よくされる	0 —	1 (50.0)	0 —	1 (50.0)	0 —	2 (100)
時々される	0 —	9 (50.0)	3 (16.7)	6 (33.3)	0 —	18 (100)
たまにされる	0 —	7 (10.3)	37 (54.4)	19 (27.9)	5 (7.4)	68 (100)
めったにされない	0 —	2 (3.0)	6 (9.0)	52 (77.6)	7 (10.4)	67 (100)
全くされない	0 —	0 —	0 —	4 (22.2)	14 (77.8)	18 (100)
計	0 —	19 (10.4)	50 (27.5)	85 (46.7)	28 (15.4)	182 (100)

$$\chi^2=149.92 \quad p<0.005$$

さらに「いじわるをするか否か」の結果には、園による差、男女差、年齢差はみられなかったが、表27に示したように、「いじわるをされるか否か」については、男女差、年齢差はなかったが、幼稚園と保育園間に1%水準で有意差がみられた。

表27 あなたの子どもは友達からいじわるをされるか（園別） N(%)

	よくされる	時々される	たまに される	めったに されない	全く されない	計
幼稚園	0 —	9 (13.2)	16 (23.5)	33 (48.5)	10 (14.7)	68 (100)
保育園	2 (1.9)	10 (9.3)	53 (49.1)	35 (32.4)	8 (7.4)	108 (100)
計	2 (1.1)	19 (10.8)	69 (39.2)	68 (38.6)	18 (10.2)	176 (100)

$$\chi^2=13.8 \quad p<0.01$$

(3) きょうだいげんか

表28には、きょうだいげんかをするか否かについて尋ねた結果を示した。「よくする」「時々する」を合わせると78.5%になる。

表28 きょうだいげんかの有無

	N	(%)
よくする	100	(63.3)
時々する	24	(15.2)
たまにする	16	(10.1)
めったにしない	12	(7.6)
全くしない	6	(3.8)
計	158	(100)

表29に示したように、きょうだいげんかの種類は、「口げんか」が最も多く、「物の取り合い」がそれに続く。園による差、男女差はなかったが、年齢間に1%水準で有意差がみられた。4歳では「口げんか」「物の取り合い」「叩く・つねる・かむ・蹴る」など多岐にわたるが、6歳になると「口げんか」が主な手段となる（表29）。

表29 きょうだいげんかの種類 N(%)

	口げんか	物の 取り合い	物を 投げる	叩く・つねる・ かむ・蹴る	とつくみ あい	その他	計
3歳	2 (40.0)	2 (40.0)	1 (20.0)	0 —	0 —	0 —	5 (100)
4歳	12 (44.4)	9 (33.3)	0 —	5 (18.5)	0 —	1 (3.7)	27 (100)
5歳	36 (55.4)	23 (35.4)	0 —	1 (1.5)	3 (4.6)	2 (3.1)	65 (100)
6歳	36 (65.5)	13 (23.6)	1 (1.8)	3 (5.5)	0 —	2 (3.6)	55 (100)
計	86 (56.6)	47 (30.9)	2 (1.3)	9 (5.9)	3 (2.0)	5 (3.3)	152 (100)

$$\chi^2=31.74 \quad p<0.01$$

4. 感情の表出

(1) 親の感情表現と園児の感情表現

表30には、横軸に園児の感情表現の程度を示し、縦軸に親の感情表現の程度を示した。親がどのくらい感情を表現するかについては、「大いに表現する」40.6%、「まあまあ表現する」54.7%であり、「あまり表現しない」4.6%、「ほとんど表現しない」は皆無であった。園児の感情表現は、「大いに表現する」71.8%、「まあまあ表現する」27.2%であり、「あまり表現しない」0.5%、「ほとんど表現しない」は皆無であった。親と園児の間には、1%水準で有意差がみられた。親の感情表現と「子育てで感じるうれしさ」「子育てのうれしさの表現方法」「子育てで不安やいらだちを感じるとき」「子育ての不安や心配への対応」などの項目との間には有意差はみられなかった。

表30 親と園児の感情表現

N(%)

園児の感情表現	親の感情表現			計
	大いに表現する	まあまあ表現する	あまり表現しない	
大いに表現する	67 (48.2)	65 (46.8)	7 (5.0)	139 (100)
まあまあ表現する	11 (21.2)	39 (75.0)	2 (3.8)	52 (100)
あまり表現しない	0 —	1 (100)	0 —	1 (100)
計	78 (40.6)	105 (54.7)	9 (4.7)	192 (100)

$$\chi^2=13.28 \quad p<0.01$$

園児の感情表現と、園による差、男女差、年齢差、保育者の見方との差はみられず、「友達にいいわるをするか」「友達にいいわるをされるか」「きょうだいげんかをするか」「子どもの感情がほとぼしり出るとき」「感情爆発の表現方法」などの項目との間にも有意差はみられなかった。

(2) 園での感情表現

表31には、園児が各園で、どの程度感情を表現するかについて尋ねた結果を示した。園による差、男女差、さらには保育者と親の見方の間には差はなかったが、年齢間には1%水準で有意差がみられた。4歳児5歳児よりも6歳児の方が大いに感情を表現する傾向があった。

表31 園での感情表現（年齢別）

N(%)

	大いに表現する	まあまあ表現する	あまり表現しない	計
3 歳	2 (66.7)	1 (33.3)	0 —	3 (100)
4 歳	9 (29.0)	15 (48.4)	7 (22.6)	31 (100)
5 歳	22 (28.2)	38 (48.7)	18 (23.1)	78 (100)
6 歳	38 (59.4)	20 (31.3)	6 (9.4)	64 (100)
計	71 (40.3)	74 (42.0)	31 (17.6)	176 (100)

 $\chi^2=17.79$ $p<0.01$

Ⅳ. 考察

1. 戸外での運動遊び

園児は「戸外での運動遊び」を好み、親もそれを奨励しているが、平日に「戸外での運動遊び」をしているのは平均で半数にしか過ぎない（表6）。幼稚園児と保育園との間には有意差があり、降園後に時間の余裕がある幼稚園児の方が実施率が高いのは当然の結果ともいえる（表8）。表3と表4から、自宅での園児の遊び時間の長さを決めるのは、幼稚園と保育園の在園時間の長短によることが分かる。しかし同じ保育園児でも、B保育園とC保育園の間には有意差があり、保育園児だから平日の戸外遊びは少ないと一概にはいえない。

表16と表17に示したように、「習い事の有無」と「戸外での運動遊び」の間には有意差は見られず、習い事に時間を取られるから戸外遊びはできないという仮説は、今回の調査結果からは全面的に裏付けることはできなかった。しかし表20に示したように、幼稚園児に限ってみると、保育園児より習い事をする割合が高かったのであるが、中でも「スイミング・体操教室などの運動系」の割合が高かった。これは「戸外での運動遊び」が少ない分を運動系の習い事で補っているかのようであり、習い事があるから戸外で遊べないという仮説を一部裏付けたとみることできる。

保育園児の場合、運動系の習い事をしている園児が少なく、自宅での「戸外での運動遊び」も少ないのだが、各園でどのくらいの時間、どのような運動遊びをしているかとあわせて、1日を単位として考えなければならない。

休日の「戸外での運動遊び」には、男女差があった。戸外で遊ぶのは女兒より男児の方が多く、長時間にわたって遊ぶのも男児の方が多かったのである。「戸外での運動遊び」には性差があるとみられる。

2. テレビ視聴・ビデオ視聴・コンピュータ遊び

前回までのアンケート調査においては、テレビ視聴・ビデオ視聴・コンピュータ遊びをまとめて、どのくらいの時間遊んでいるかと質問していた。その結果、それらで遊ぶ時間は長いと

いうことは分かったが、その内訳がはっきりしなかった。そのため、今回は、それらを分けて質問したのである。その結果、対象となった園児は、テレビを見ている者は多いが、ビデオやコンピュータ遊びをしている園児は予想以上に少なかったという結果を得た（表6、表7）。幼児が遊びの対象とするメディアは、テレビが中心であった。

今回、「テレビ視聴」を好きな遊びとする園児は32.2%で、親がさせたいと思う割合は0.6%（1人）であった。テレビを見ていない園児は、平日で9%、休日で7.2%であり、平日にテレビを見る時間は1時間台が多いが（表10）、休日になると3時間以上にわたって視聴する園児が最も多くなっていた。また年齢差と保育園による差が見られた。年齢が上がると、長時間にわたってテレビを見る園児が多くなるが、これは、年齢が上がるにつれて番組への理解度が進むこと、集中できる時間も長くなる結果だと推測される。

表18と表19には、習い事とテレビ視聴の関係を示した。両者間に有意差はなく、習い事のためにテレビを見る時間が少なくなるということとはなかった。

保育園による差は、「園ではテレビやビデオを一切見せない」というC保育園の園児の方が「2時間台」「3時間以上」と長時間の視聴者が多くなっていた。「家庭で充分に見ているから園で見せない」のか、「園で見ないから休日に家庭で長時間見る」のか、その関係ははっきりしないが、1週間をとおしてみれば、テレビを見ている時間の帳尻は合うということになる。しかし表13にあるように、ビデオ視聴では反対になり、「園で短時間見せている」B保育園の園児の方がビデオの視聴時間は長かったのである。ビデオについて全体でみると、平日で38.5%、休日で59.6%の園児が見ているが、B保育園の園児は、平日50%、休日71.7%の園児が見ているという結果であった。いずれも1時間台の視聴が多かった。

コンピュータ遊びをしている園児は、平日で30%弱、休日で40%弱であり、ビデオ視聴者よりも少ない。しかし、平日・休日ともに3時間以上遊んでいる園児もいるので、個々の事例については遊びの偏りには注目しなければならないであろう。

コンピュータ遊びは、平日・休日ともに男女差があり、男児の方が遊ぶ割合が多いし、長時間にわたって遊んでいた。

今回の調査では、「戸外での運動遊び」を好む園児は多かったが、実際の遊びは「テレビ視聴」が多いという結果であった。この二つの遊びは、休日には長時間行われるが、両者の間には、平日・休日ともに有意差はみられず、戸外遊びをする園児はテレビを見る時間が少ないということとはなかったのである。

3. 親の見方と保育者の見方

表21に示したように、園児が何人くらいの友達と遊びたいと言っているかについては、親の見方と保育者の見方に有意差がみられた。「1人」という回答は、保育者は5名ほどあったが、親は皆無であった。親の方が、遊びたいという友達の人数が多くみているのであった。また、保育者の見方には年齢差があり、年齢が高くなるに連れて、人数も多くなるのである。この差

は親の見方にはなかったのである。

園児のけんかについても同様に有意差があった。けんかを「よくする」と回答した保育者は、親の回答の3倍であった。けんかの状況については、男児か女児かではなく、年齢差でもなく、幼稚園か保育園かで有意差がみられた。長時間にわたって在園するために、当然の結果としてトラブルも生じやすいと推測される。けんかの種類は73%が「口げんか」であり、20.7%が「物の取り合い」であった。

きょうだいげんかについては、親の回答によると、友達とのけんかが「よくする」「時々する」を合わせて34.7%であるのに対し、きょうだいげんかは「よくする」「時々する」を合わせると78.5%にも達する。

「あなたの子どもは友達にいじわるをするか」「友達からいじわるをされるか」についても、親の回答は、「自分の子どもは、いじわるすることより、されることのほうが多い」という結果であった（表26）。

以上の結果の違いは、遊びたい友達の人数、けんかの実態、きょうだいげんかの実態など、具体的な遊びの場面を見ているか否かによるものと思われる。

さらに、「いじわるをされることはあっても、いじわるはしない」という見方は、親の子どもに対する身びいきを表しているともいえよう。これは親の情として当然といえば当然だが、親の回答は、感情のこもった親の見方として理解すべきで、客観性を欠く場合もあることを前提としなければならない。

4. 感情表出

今回の調査では、親と園児について「喜んだり、怒ったり、悲しんだり、感情を率直に表現するか」と質問した。その結果は、表29にあるとおりで、親子とも「表現する」という回答が大部分を占めた。ただし親と子の表現には有意差があり、園児の方がより率直に表現することが多いという結果であった。その他の項目との間には有意差をみることはできなかった。

V. 要約と今後の課題

幼児の遊びの実態について調査をしたところ、幼稚園児と保育園児195名の回答を得た。

6割以上の園児は「戸外での運動遊び」を最も好み、8割以上の親もそうさせたいとしたいと願っているが、実際には「テレビ視聴」をしていることが最も多かった。幼稚園児は運動系の習い事をしている割合が高く、戸外での運動遊びの不足を補っているようであった。

3割強の園児が「テレビ視聴」を好んでいるが、そうさせたいと回答した親は1名のみであった。予想に反して「ビデオ視聴」や「コンピュータ遊び」をしている園児は少なかった。しかし、わずかではあっても長時間にわたってコンピュータ遊びをしている園児もいたので、場合によっては事例研究が必要となる。

一部の遊びには性差があり、休日の「戸外での運動遊び」、平日・休日の「コンピュータ遊び」は、いずれも女児より男児の方が長時間にわたって行っていた。

幼児の遊びの場面にけんかや感情的になることはつきものであるが、今回の調査では、どのような遊びの時にけんかが起こるのか明確でなかった。また、感情表現の調査は、それが喜びの感情なのか、怒りの感情なのか、どのような場面でそのような感情を表出するのか、さらにきめ細かい調査が必要である。

子どもの心身の発達にとって戸外での遊びが不可欠であることは、幼稚園教育要領や保育所保育指針でも強調されている^{7) 8)}。それに対して、乳幼児とメディアの関係についてはまだ解明されていないことが多い。本格的な調査が始められたばかりであるという⁹⁾。メディアが幼児に悪影響を及ぼすとすれば、それはどのような形で表れるのか、さらに詳しい調査が必要である。

今までの調査の自由記述欄に「休日は家族で外出することも多い」という回答があったことから、今までの調査内容において足りなかった点を考慮して、今後の調査項目を組み立て直す必要がある。園児の生活全般を具体的にかつ詳細に調査しなければならないということである。

「目的」の項で記した「三間」がないということに関連して、戸外遊びに適した場所はあるのか、一緒に遊べる友達はいるのか、友達より親と遊ぶ方が多いのかどうか、テレビ視聴、習い事、けんかの状況など具体的な事柄も今後の調査項目としてゆきたい。

参考・引用文献

- 1) 子どものからだと心・連絡会議編「子どものからだと心 白書2003」2003
- 2) 子どものからだと心・連絡会議編「子どものからだと心 白書2004」2004
- 3) 瀧井宏臣「こどもたちのライフハザード」岩波書店 2004
- 4) 文部科学省「平成15年度体力・運動能力調査結果について（概要）」文部科学省ニュース 2004年10月
- 5) 井狩芳子 窪龍子 野田耕「幼児の心身の健康に関する研究（第一報）」和泉短期大学研究紀要 第23号 2002
- 6) 井狩芳子 窪龍子 野田耕「幼児の心身の健康に関する研究（第二報）」和泉短期大学研究紀要 第24号 2003
- 7) 平成10年12月14日文部省告示第174号「幼稚園教育要領」フレーベル館 1999
- 8) 厚生省「平成11年改訂 保育所保育指針」フレーベル館 1999
- 9) 村野井均 坂元章 菅原ますみ 坂上浩子 汐見稔幸「メディアと子どもの生活」第3回日本赤ちゃん学会 公開シンポジウム 2003

謝辞：今回の調査にご協力いただいた幼稚園・保育園の園長先生をはじめ、担任の先生方、園児の皆さんと父母の方々に感謝いたします。

添付資料1

子どもの生活と健康に関する調査

この調査の結果は、研究の目的以外には使用いたしませんので、率直にご回答いただきたく願います。お子さんが二人以上通園されている方は、上のお子さんを対象にお答え下さい。

下記の各質問について、あてはまるものに○、()内にはあてはまることをご記入下さい。

あなたのお名前(カタカナで)： ()	あなたの性別： 男 ・ 女	あなたの年齢：満 歳 (現在の年齢を記入)	あなたの職業： あり ・ なし
家族構成 (○をつけてください) (1) 親と子 (2) 祖父・祖母、親と子 (3) その他 ()			
お子さんの数 男児 人 (年齢) 女児 人 (年齢)			
住居形態 (○をつけてください) (1) 一戸建て (2) 集合住宅 (住んでいるのは 階)			

Q1. あなたは、“からだ”を動かすことやスポーツをすることが好きですか？ 次の中から1つだけ選んでください。

- (1) 好き (2) まあまあ好き (3) どちらともいえない (4) あまり好きではない (5) きらい

Q2. 現在、あなたは汗をかく程度のスポーツをどの程度行っていますか？ 次の中から1つだけ選んでください。

- (1) 週に3,4日以上 (2) 週に1,2日くらい (3) 10日に1回くらい (4) 月に1,2回
(5) 年に数回 (6) ほとんどしない (7) まったくしない

Q3. 子育ての中で、あなたがうれしさを感じるのはどんなときですか？ 次の中からいくつでも選んでください。

- (1) 相手をしなくても、子どもが一人で静かに遊んでいるとき
(2) 子どもが素直に親の言うことを聞いてくれるとき
(3) 子どもが自分を慕ってくれると感じるとき
(4) 子どもが何か新しいことができるようになるなど成長を見せるとき
(5) 愛らしい顔をみるとき (6) よその人にわが子をほめられたとき
(7) 子どもの中に、今まで知らなかった新しい発見やおもしろいことがあったとき
(8) 特になし (9) その他 ()

Q4. あなたは、上記のうれしさをどのように表現をしていますか？ 次の中から最も近いものを1つだけ選んでください。

- (1) 言葉にして表現する (2) スキンシップで表現する
(3) 言葉とスキンシップで表現する (4) あまり表現しない
(5) 特に表現しなくても以心伝心で伝わっている (6) その他 ()

Q5. 子育ての中であなたが不安を感じたり、いらだちを感じたりするのはどんなときですか？ 次の中からいくつでも選んでください。

- (1) 子育て全般に自信がもてなくなったとき (2) 子どもの気持ちがわからないとき
(3) 子どもがのろのろして何もできないと感じたとき
(4) 子どもが言うことを聞かなかったり反抗したりするとき
(5) 育児書どおりに育っていないのではないかと思うとき
(6) よその子と比較して発達が遅いのではないかと思ったとき
(7) 他人から育児について注意されたとき (8) 夫(妻)が育児に無関心だったり、参加しないとき
(9) 特になし (10) その他 ()

Q6. あなたは、上記の不安や心配について、どのように対応していますか。次の中からいくつでも選んでください。

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| (1) 夫や親に話を聞いてもらう | (2) 友達とおしゃべりをする |
| (3) 育児書やインターネットで答をさがす | (4) 電話相談などを利用する |
| (5) 子どもにあたる | (6) 何もしないが、そのうち忘れる |
| (7) 何もせず、あれこれ悔やむ | (8) その他 () |

Q7. あなたは、喜んだり、怒ったり、悲しんだり、感情を率直に表現しますか？ 次の中から1つだけ選んでください。

- | | | | |
|-------------|--------------|--------------|---------------|
| (1) 大いに表現する | (2) まあまあ表現する | (3) あまり表現しない | (4) ほとんど表現しない |
| (5) わからない | (6) その他 () | | |

Q8. あなたのお子さんは、園での生活を楽しんでいるようですか？ 次の中から1つだけ選んでください。

- | | | |
|----------------|----------------|---------------|
| (1) 楽しんでいる | (2) まあまあ楽しんでいる | (3) どちらともいえない |
| (4) あまり楽しんでいない | (5) 楽しんでいない | (6) わからない |

Q9. あなたのお子さんはどんなときに、“いきいき”としますか？ 次の中からいくつでも選んでください。

- | | | |
|------------------------|-----------------------------|----------------|
| (1) 親と遊んでいるとき | (2) 友達と遊んでいるとき | (3) 一人で遊んでいるとき |
| (4) 欲しがっていた物を買ってもらったとき | (5) 今までできなかったことができるようになったとき | |
| (6) 特に気づかない | (7) その他 () | |

Q10. あなたのお子さんは、喜んだり、怒ったり、悲しんだり、感情を率直に表現しますか？ 次の中から1つだけ選んでください。

- | | | | |
|-------------|--------------|--------------|---------------|
| (1) 大いに表現する | (2) まあまあ表現する | (3) あまり表現しない | (4) ほとんど表現しない |
| (5) わからない | (6) その他 () | | |

Q11. あなたのお子さんは、どんなときに感情がほとばしり出ますか？ 次の中からいくつでも選んでください。

- | | |
|---------------------------------|-------------------|
| (1) 楽しくて仕方がないとき | (2) エネルギーが余っているとき |
| (3) 欲しがるもの（こと）を我慢させられたとき | (4) 遊びを中断させられたとき |
| (5) 自尊心を傷つけられたとき | (6) 親に叱られたとき |
| (7) 起床時や就寝時に自分のペースを乱されたとき | (8) 眠い時や体調が悪いとき |
| (9) 親が忙しくて充分にかまってもらえないとき | |
| (10) 自分の気持ちを充分に表現できず理解してもらえないとき | |
| (11) その他 () | (12) 特になし |

【上記で (1) ～ (11) に○をつけた方におたずねします】

Q11-2. あなたのお子さんは、その感情をどのように表現しますか？ 次の中からいくつでも選んでください。

- | | | |
|-------------------|----------------------|-----------|
| (1) 声を出して笑う | (2) とめどもなくしゃべる | (3) 踊る |
| (4) ぐずぐず泣く | (5) 泣き叫ぶ | (6) 文句を言う |
| (7) 叩く・ける・つねる | (8) 物を投げる・何かに八つ当たりする | (9) 人をかむ |
| (10) 地団駄（じだんだ）を踏む | (11) その他 () | |

Q12. あなたのお子さんが自分から遊びたいという友達が何人くらいいますか？

- | | | | | | |
|--------|----------|----------|--------------|-----------|---------|
| (1) 1人 | (2) 2～3人 | (3) 4～6人 | (4) 大勢と遊んでいる | (5) わからない | (6) いない |
|--------|----------|----------|--------------|-----------|---------|

Q13. あなたのお子さんは、友達とけんかをしますか？ 次の中から1つだけ選んでください。

- | | | | | |
|----------|----------|-----------|-------------|-----------|
| (1) よくする | (2) 時々する | (3) たまにする | (4) めったにしない | (5) 全くしない |
|----------|----------|-----------|-------------|-----------|

【上記で (1) ～ (4) に○をつけた方におたずねします】

Q13-2. そのけんかは、どのような種類のものですか？ 最も多いものを次の中から1つだけ選んでく

ださい。

- (1) 口げんか (2) 物の取り合い (3) 物を投げる (4) 叩く・つねる・かむ・蹴るなど
(5) とっくみあい (6) その他 ()

Q13-3. あなたは、上記のけんかにどのように対処していますか？ 次の中からいくつでも選んでください。

- (1) 力づくで、けんかをやめさせる (2) 口頭で注意してやめさせる
(3) どちらか一方にやめるよう注意する (4) 双方の言い分を聞いて仲裁する
(5) やりたいようにやらせておく (6) その他 ()

Q13-4. あなたは、上記の子ども同士のけんかについて、どのように思っていますか。次の中から1つだけ選んでください。

- (1) けんかはしてほしくない (2) エスカレートしなければよい
(3) けがをしないように見守る (4) 大いにけんかをするといよい
(5) 特に何も思わない (6) その他 ()

Q14. あなたのお子さんは、友達に「いじわる」をすることがありますか？

- (1) よくする (2) 時々する (3) たまにする (4) めったにしない (5) 全くしない

Q14-2. その「いじわる」は、どのような種類のものですか。具体的に書いてください。

()

Q15. あなたのお子さんは、友達に「いじわる」をされることがありますか？

- (1) よくされる (2) 時々される (3) たまにされる (4) めったにされない (5) 全くない

Q15-2. その「いじわる」は、どのような種類のものですか。具体的に書いてください。

()

【お子さんにきょうだいがある方におたずねします】

Q16. あなたのお子さんたちはきょうだいげんかをしますか？ 次の中から1つだけ選んでください。

- (1) よくする (2) 時々する (3) たまにする (4) めったにしない (5) 全くしない

【上記の(1)～(4)に○をつけた方におたずねします】

Q16-2. そのけんかは、どのような種類のものですか？ 最も多いものを次の中から1つだけ選んでください。

- (1) 口げんか (2) 物の取り合い (3) 物を投げる (4) 叩く・つねる・かむ・蹴るなど
(5) とっくみあい (6) その他 ()

Q16-3. あなたは、上記のきょうだいげんかにどのように対処していますか？ 次の中からいくつでも選んでください。

- (1) 力づくで、けんかをやめさせる (2) 口頭で注意してやめさせる
(3) どちらか一方にやめるよう注意する (4) 双方の言い分を聞いて仲裁する
(5) やりたいようにやらせておく (6) その他 ()

Q17. あなたのお子さんは何か習い事をしていますか？ 次の中からいくつでも選んでください。

- (1) スイミング・体操などのスポーツ教室 (2) ピアノなどの音楽教室 (3) 絵画教室
(4) 英会話など学習教室 (5) その他 () (6) 特にしていない

【上記で、(1)～(5)に○をつけた方におたずねします】

Q17-2. 上記の習い事は合計すると週に何回くらいですか。次の中から1つだけ選んでください。

- (1) 週に3,4日以上 (2) 週に1,2日くらい (3) 10日に1回くらい
(4) 月に1,2回 (5) 年に数回

Q18. あなたのお子さんとあなた自身は、1日の生活をどのように過ごしていますか。大体的ようすを、平日と休日に分けて、それぞれ記入してください。また(2)と(3)は、あてはまるところに○印、(4)～(7)は1日の平均時間を記入して下さい。

	平日（子どもが登園する日）		休日（子どもが登園せず、親も休みの日）	
	子ども	あなた自身	子ども	あなた自身
(1)起床時刻	時 分頃	時 分頃	時 分頃	時 分頃
(2)朝食の有無	有 無	有 無	有 無	有 無
(3)朝の排便の有無	有 無		有 無	
(4)保育時間	時間 分位			
(5)午睡の時間	時間 分位		時間 分位	
(6)おけいこ事の時間	時間 分位		時間 分位	
(7)自宅での遊び時間	時間 分位		時間 分位	
(8)就寝時刻	時 分頃	時 分頃	時 分頃	時 分頃

Q19. あなたのお子さんは、園以外ではどのような遊びを、どのくらいしていますか？ 平日と休日に分けて、1日平均の時間を記入してください。また、お子さんが好きな遊び、あなたが好きな遊び、お子さんにさせたい遊びをそれぞれ一つずつ選んで○印をつけてください。

	平日 (子どもが 登園する日)	休日 (子どもが登園せず、 親も休みの日)	好きな遊びに○		子どもに させたい遊 びに○
			子ども	あなた自身	
(1)おもちゃ、ごっこ遊び	時間 分位	時間 分位			
(2)絵本	時間 分位	時間 分位			
(3)お絵かき、工作	時間 分位	時間 分位			
(4)コンピューター遊び	時間 分位	時間 分位			
(5)テレビ視聴	時間 分位	時間 分位			
(6)ビデオ視聴	時間 分位	時間 分位			
(7)戸外での運動遊び	時間 分位	時間 分位			
(8)室内での運動遊び	時間 分位	時間 分位			
(9)その他 ()	時間 分位	時間 分位			

Q20. このアンケートについてお気づきの点、記入しきれなかったことなど、どのようなことでも自由に下の空欄にお書きください。

ご協力ありがとうございました

添付資料 2

《担任の先生》

子どもの生活と健康に関する調査用紙

くらす： 年少・年中・年長	おなまえ：
------------------	-------

★次の各設問は、保育園内における園児さんの生活のようすについて、担任の先生にお尋ねするものです。それぞれ最も当てはまるものの番号に○をつけて下さい。

Q1 “からだ”を使った遊び（鬼ごっこやボール遊び）が好きそうですか？ (1) 好き (2) まあまあ好き (3) どちらともいえない (4) あまり好きではない (5) きらい (6) わからない
Q2 園児さんが自分から遊びたいという友達が何人くらいいますか？ (1) 1人 (2) 2～3人 (3) 4～6人 (4) 大勢と遊んでいる (5) わからない (6) いない
Q3 保育園の生活で友だちと“けんか”をすることが多いですか？ (1) よくする (2) 時々する (3) たまにする (4) めったにしない (5) 全くしない (6) わからない
Q4 喜んだり、怒ったり、悲しんだり、感情を率直に表現しますか？ (1) 大いに表現する (2) まあまあ表現する (3) あまり表現しない (4) ほとんど表現しない (5) わからない (6) その他
Q5 保育園での生活を楽しんでいるようですか？ (1) 楽しんでいる (2) まあまあ楽しんでいる (3) どちらともいえない (4) あまり楽しんでいない (5) 楽しんでいない (6) わからない
Q6 保育園での生活でとくに気になることがあれば自由に書いて下さい。